

選挙に行こう。 政治を変えよう！



私たちは「市民連合」です。
2015年の安保法制反対運動以来、
安保法制の廃止と、立憲主義の回復、
個人の尊厳を擁護する政治の実現を求めてきました。



市民連合 安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合

【呼びかけ団体(有志)】 戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会 / 安全保障関連法に反対する学者の会 / 安保関連法に反対するママの会 / 立憲デモクラシーの会 / SEALDs(2016年9月解散)

新型コロナウイルス感染症の広がりの中、
政権が打つ対策はことごとく的外れ。
今まさに、政権によって、人のいのちがないがしろにされています。

この国の政治は、
「安倍・菅」政治の道しかないのでしょうか。

本当に
このままで良い?

衆議院総選挙の「小選挙区」という投票制度は、
あなたの一票が大きな意味を持ちます。

そのことを
知ってください。

全ての働く人々が
人間らしい生活を保障される社会を
作るために。



投票へ行こう!

市民連合 検索

<https://shiminrengo.com/>



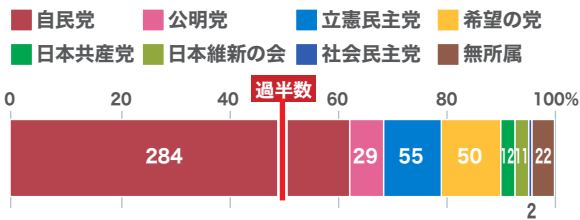
「議席数」と
「得票率」と
「棄権」の関係

「議員数=民意」
じゃない！

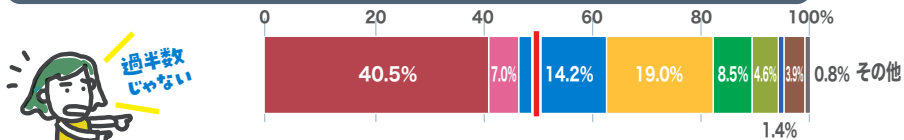


2017年の
衆議院選挙を振り返ります。

定数465のうち、各党の**獲得議席**はご覧の通りでした。



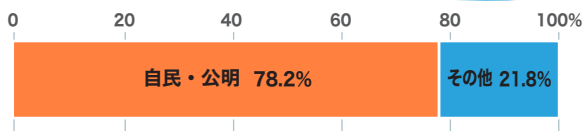
しかし！小選挙区・比例代表を合わせた各党の**票の割合**は



得票率では、自民・公明は過半数に届いていません！



なぜ、こんなことが起きるのか？



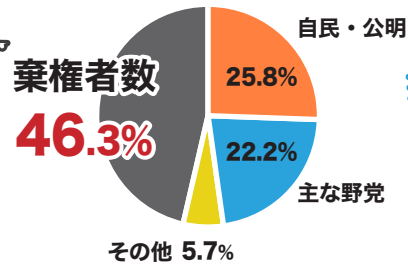
小選挙区での獲得議席数

それは、**小選挙区**だけで
差がついてしまうから！



オシイ！

小選挙区では当選するのは一人だけ。票に大差がなくても、勝敗は明確です。



小選挙区での得票率

一方で、全有権者のうち、**棄権者**が
46.3%も！



「いつも投票に行く人」は、与党支持の人が多く傾向にあるので、棄権はそのまま、現政権に投票することと同じ結果になります。まさに「棄権はケン！」



投票行こうよ！



与党

VS

野党共闘



政治を変えるためには、**投票**することが
何より大切！

そして、**立憲野党**が
小選挙区で勝つこと！

市民連合は、立憲野党に「政治の選択肢を示してください」と要望書を提出しています。私たちの思いに応えてくれる政党・候補者を応援し、周囲の人に紹介しましょう！

